

令和4年度（高校教育課）不祥事ゼロプログラムの検証等

○ 課題・目標別実施結果

課 題	目 標	実施結果と目標の達成状況
法令遵守意識の向上	公務員として、県民の信用を損ねることのないよう、モラル、マナー意識の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和4年11月までに、所属職員全員を対象として職場研修を実施し、公務外の行動におけるモラル、コンプライアンス意識の向上を図った。 ○ 所属職員全員が、「神奈川県職員行動指針」に基づき、日頃から、公務員としての自覚を持った行動を心がけた。 ○ 職員として、公務内外において、常に高い倫理感を持ち、自身の行動を律し、不祥事（わいせつ事案等）防止を徹底した。
わいせつ・職場のハラスメント行為の防止	わいせつや職場のハラスメント（パワハラ、セクハラ、マタハラ等）行為のない職員相互で信頼し合える、明るく、働きやすい職場環境作りを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和4年11月までに、所属職員全員を対象とした職場研修を実施し、職員相互に相手の人格を尊重した言動に心がけるなど、職員の意識向上を図った。 ○ 日頃から、職員相互にコミュニケーションの形成を図り、明るく働きやすい職場環境作りに努めた。
個人情報等の管理、情報セキュリティ対策（パスワードの設定、誤廃棄防止）	個人情報管理ルール徹底、日常点検の実施により、個人情報、重要情報の適正な管理に努め、流出を未然に防止する。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和4年11月までに、所属職員全員を対象とした職場研修を実施し、個人情報、重要情報の適正な管理、取扱いに係る意識啓発を図った。 ○ 所属職員全員が、日頃から、「神奈川県教育委員会個人情報等取扱事務要綱」に基づき、情報の適正な管理及び取扱いに努めた。 ○ 通常業務を行う中で、チェックリストにより、個人情報等の取扱いについて確認した。
交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	交通道德に関する意識啓発の徹底を図り、交通違反、交通事故の発生を未然に防止する。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和4年11月までに、所属職員全員を対象として、交通事故防止等に関する職場研修を実施した。 ○ 各グループリーダーは、グループ会議等を利用し、交通事故防止、交通法規遵守についてグループ員に対する注意喚起を行った。

<p>業務執行体制の確保等（情報共有、相互チェック体制、業務協力体制）</p>	<p>業務執行にあたる意識、体制の適正確保を図り、事務処理ミス等を未然に防止する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ <u>県立高校改革実施計画（Ⅱ期）による再編統合校の校舎新築工事で予定価格6億円以上であるにも関わらず、議会への議案提出漏れが発生した。</u> ○ 令和4年11月までに、所属職員全員を対象として職場研修を実施し、情報の共有や相互チェック体制及び業務協力体制の強化に向けた意識啓発を行った。 ○ 日常の業務執行にあたり、事務処理ミスを未然に防止するため、正しい文書作成に心掛けると共に、作成資料の相互チェックを徹底した。 ○ 職員一人ひとりが他の職員の業務の進捗状況に気を配り、職員相互の業務協力を努めた。
<p>会計事務等の適正執行</p>	<p>財務規則、会計局の通知等の周知徹底による適切な執行の確保と厳密な履行確認による適正な経理処理を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 令和4年11月までに、所属職員全員を対象とした職場研修を実施し、財務規則等の執行関連項目の周知徹底を図るとともに、物品の納品確認方法や物品の管理状況の再確認、契約の履行確認の厳密な取扱いについて意識啓発を図った。 ○ 執行帳票類、履行確認書類、帳簿類等の確認を複数の職員で、確実に実施することを徹底した。
<p>入学者選抜業務における事故防止</p>	<p>入学者選抜学力検査における採点誤りの防止等、引き続き事故の無い入学者選抜を実施し、受検者をはじめとする県民からの信頼に応える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成28年6月に策定した「県立高等学校入学者選抜学力検査採点誤りに関する再発防止・改善策」で示した改善方策と令和3年4月に策定した記述式問題の採点・点検・照合方法に関する改善策を着実に実行し、県立高等学校の校長をはじめとする全ての教職員の理解の下、採点誤りの無い、入学者選抜を実施した。 ○ 入学者選抜資料作成のための基本マニュアルについて、記述式問題の採点・点検・照合方法に関する改善策を踏まえて見直しを行い、円滑に採点・点検業務が実施できるよう、準備を進めた。 ○ 基本マニュアルに基づく的確な作業手順により、事故の無い確実な入学者選抜業務を推進した。

○ 令和4年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和5年度に取り組むべき課題
(所属長意見)

- ・ 令和4年度に設定した目標及び行動計画に対し、議会への議案提出漏れが発生した以外は、概ね適切な取組を進めることができた。
- ・ 総じて、様々な法令等に基づき業務を進めていることを踏まえ、法令順守意識を引き続き向上させるとともに、個人情報の適切な管理や業務執行体制の確保、会計事務の適正執行に加え、公務外非行の防止にも引き続き取り組んでいく。